

成年向  
FOR ADULT ONLY

# ライダーさん と 楯さん。



ねえねえ、  
ライダー!!

いいことして  
あげよっか!

じゃーん!  
美肌クリーム&  
マッサージ!!

どう!?これで  
ライダーもお肌  
つるつるだよ!

あの…、サクラ  
私はサーヴァントなので  
肌のケアは  
必要ないのですが

さくらちゃんか。

なにをしてもらえるの  
ですか、サクラ?





はあ…、わかりました  
マイマスター！

ほたん

仕方ありません、  
少しの間つきあうと  
しますか……。



まあまあ、  
せっかくだから  
試してみようよ。  
ね？



じゃあ、服を脱いで  
そのベッドに  
うつぶせになってね。

こうすれば、  
いいのですか？

あの…、サクラ。



それは、クリームではなく  
ローションなのでは？

えー。クリーム  
だよおー！



ん？ クリーム  
だけど？

なんですか、それは？



あからさまに  
怪しいですが…

は…、はあ…

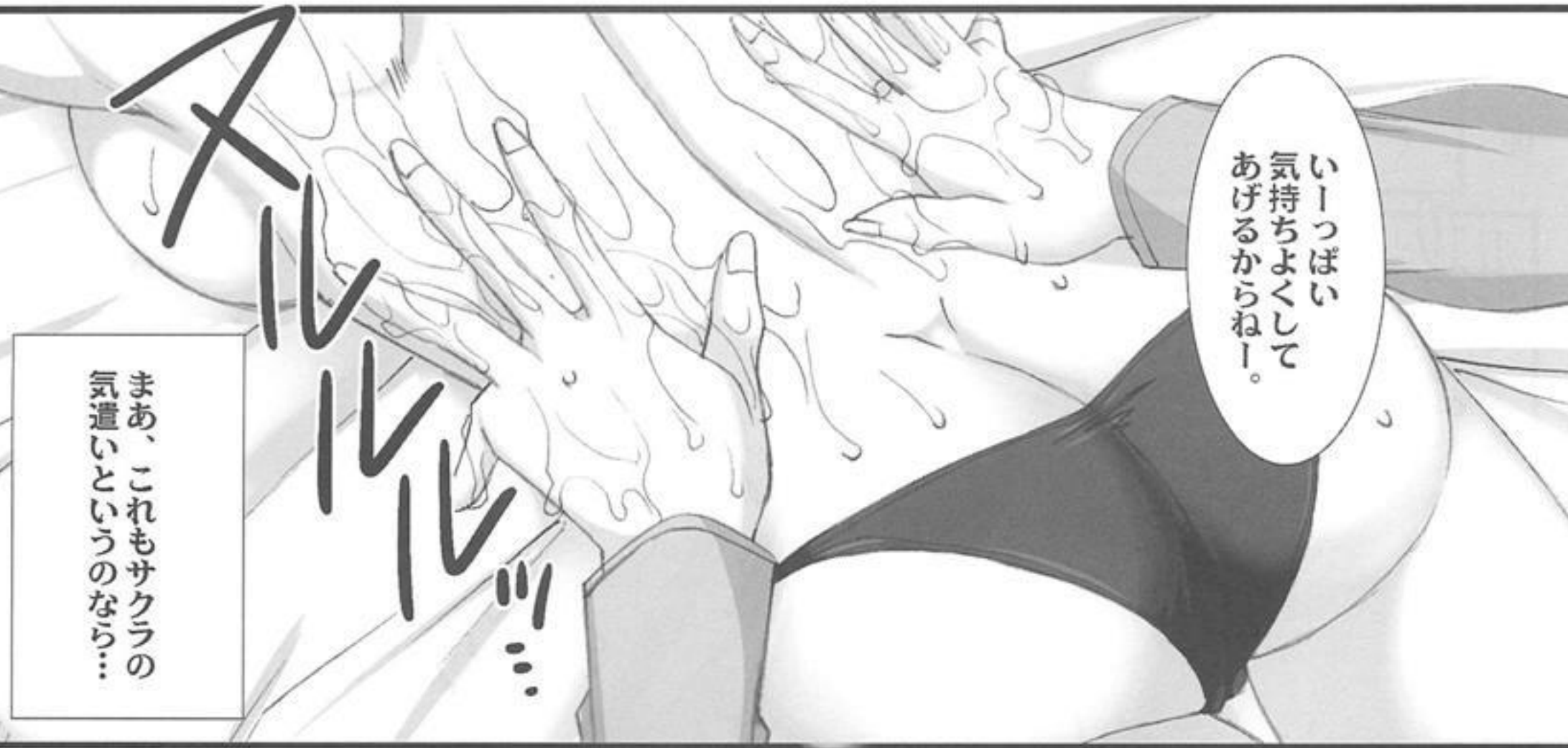
マッサージして  
あげるからっ！

まあまあ、  
気にしないで  
ライダー♪



いや、あきらかに  
杀引いてるんですが…

ねとねと



まあ、これもサクラの  
気遣いというのなら…

いっっぱい  
気持ちよくして  
あげるからね！



気持ちいいので、  
よしとしますが。

む、なかなか  
上手いですね。  
よくツボを  
心得てる。



確かに、これは  
気持ちいい。  
：気持ちいいの  
ですが。

なんとらうか、  
その…、お、お、  
おますおますらうか…

んっ…♡



あ、あの…、サクラ？

そんなに、お尻ばかり  
揉まなくても…



んっ♡  
んんんっ♡

んっ♡

んっ♡

あせあせ

そんなことは全く  
ありませんからっ！

なっ…、なにを言うの  
ですか、サクラ!!

あれえ？ ライダー  
もしかして、  
感じちゃってるのっ…



はっ… はっ…

そっ…  
じゃあ、続けるね。

あ…、またそんな所  
ばかり弄って…んっ…

あっ♡  
んっ♡  
なぞのは♡♡

私の…弱いところを  
的確に押さえて…





——つと、これで  
背中は終わりだから、  
次は仰向けになつて。

ふふ…。

あ…、あぶなかった、  
もう少しで  
変な声をあげてしまふ  
ところでした。

しかし、妙ですね。  
こんなことへんげい  
感じてしまうとは——

え!?



じゃあ、今度は  
これで気持ちよく  
してあげるねー♪



いやいやいや!!  
それは結構です、サクラ!!

んんんんんん

なんか凄い音してますし、  
卑猥な感じが、もの凄く  
するんですが——



だいじょーぶ♥  
絶対気持ちいいから♥

は…はあ…

ああ、この流れ…  
私に拒否権は  
無いのですね、  
サクラ…



じゃあ、今度は  
ここを重点的に  
マッサージしてあげるね。

え…!!  
い…いや、その、  
サクラ？ 他にも  
マッサージする  
場所は



ありきっ…

や…やはり、おかしいです  
いくらなんでも  
敏感すぎるっ—♥♥

はあああ♥





あぁっ♡ちっ…  
乳首…感じすぎる  
♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡

あ、♡

あ、♡

あ、♡

あぁっ♡きこっ♡  
だめっ…押し付け  
られたらあぁっ♡♡♡

ザイザイ

あ、♡

あ、♡

あぁっ♡

あぁっ♡

あぁっ…

ええええええ  
だめだめだめ  
♡

あぁっ♡

あぁっ♡

あぁっ♡

あぁっ♡

あぁっ♡

あぁっ♡

あぁっ♡



ライダーって、  
実は凄いやうな  
だったのかな？

これくらいで  
イっちゃうなんて



なんてね、

アロロ



はあ...♡  
はあ♡

あーあ、  
イっちゃったね  
ライダー♡



ライダーが  
感じちやうのも  
無理ないんだよね。

サーヴァントのライダーでも  
一発で、メロメロに  
なっちゃうようなのね。



ほお  
さっ!



実は、さっきの  
ローションに魔術で作った  
特性媚薬を混ぜてたの。

ア  
ク  
ク  
ク  
ク♡





んああっ♡サ…サクラの  
舌すごいいう♡  
痛けるっ♡  
とるけてしまっ♡



くっ…くり、だめっ♡  
ああっ♡うぞっ  
どうして、こんな  
絶望だっ♡

はああっ♡そんな  
重ねられたらっ♡  
だ…、たまらなく  
なっ♡



あんなに舌を絡めてくるなんて...

やっぱり、ライダーってば、満足してなかったんだね。

んじゃ、さっき言ったとっておきのをあげない〜

はあ...

はあ...



は... 入って...

あ♡

あ♡

濡いでしょ？  
この仔と繋がると  
お互いの感覚を  
共有できるの♡

それで感じれば  
感じるほど、この仔は  
元気になるっちゃうん  
だよ♡

ん♡

ん♡

あ♡

ん♡

ん♡





またっ♡ またイクっ  
イってしまいます、  
サクラああっ♡♡♡



あ…頭の中が真っ白に  
なるっ♡ サクラが私を  
私がサクラを犯しあつて  
ああっ♡ だめええっ♡



ま…まっつて、  
ライダー。私も  
私も一緒にいいっ♡



クククククク♡

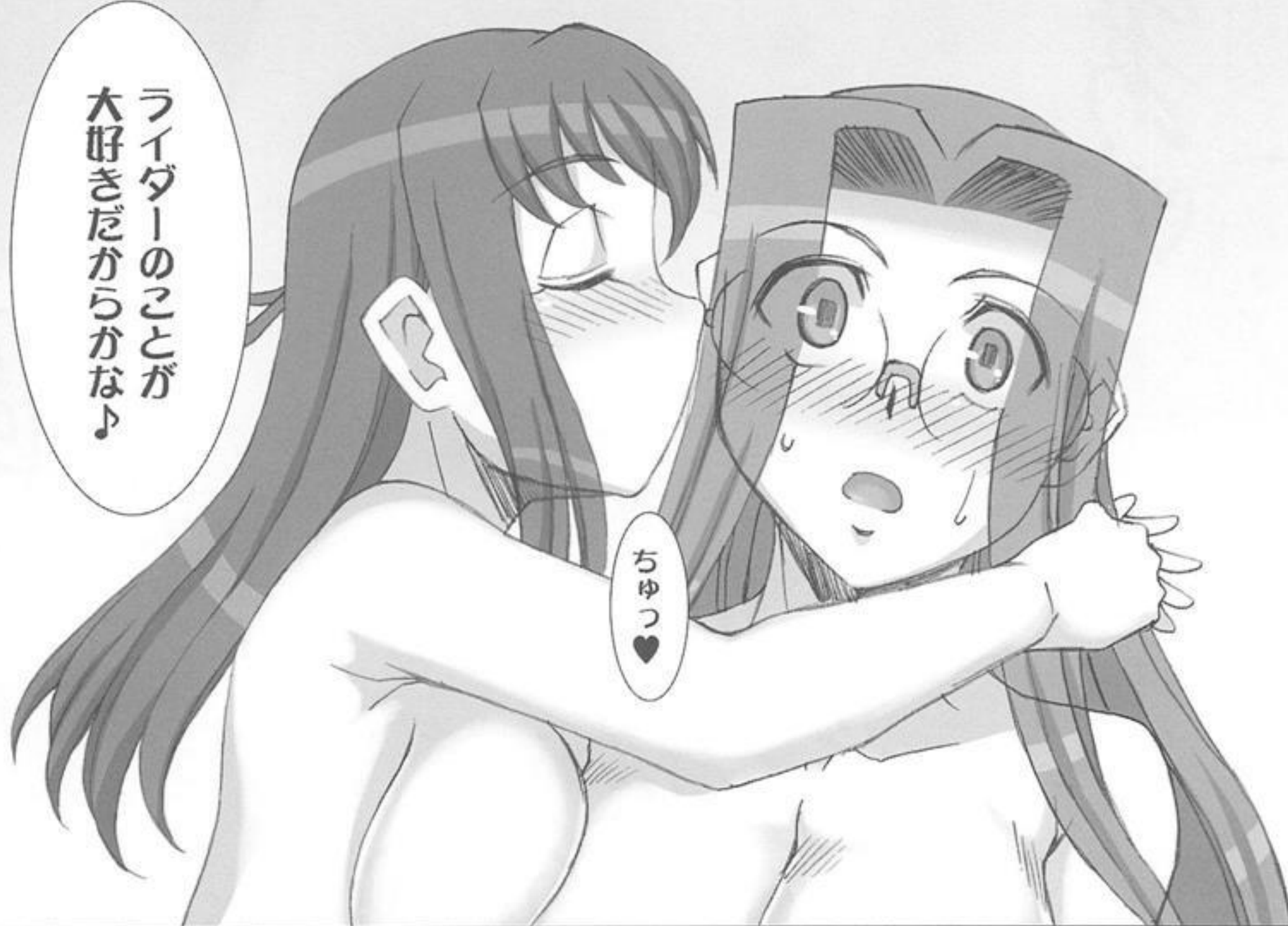
あっ♡







でも、一番の理由は——



ライダーのことが大好きだからかな♪

ちゅっ♡

サ、サクラっ!!  
そのような事では誤魔化されませんよっ!  
サクラ、聞いてますか  
サクラ——っ!!

奥付：「ライダーさんと柁さん。」  
発行：H・B 代表：B-RIVER 初版：2013. 4.28  
印刷：サンライズ パブリケーション  
メール：hb\_river@yahoo.co.jp  
HP：http://www.palette-e.com/  
\*本作品の無断転載（ネット含む）、及び未成年の閲覧、購入を固く禁じます

